兵庫県サッカー協会 審判委員会

研修会開催報告



第2回 兵庫レフェリーキャラバンレガシープログラム 開催報告

2016 年 4 月 16 日~17 日、兵庫にて JFA レフェリーキャラバン*1 が開催され、そこで得た知識・経験を継続して実践していくためにレガシー(遺産)として、「兵庫レフェリーキャラバンレガシープログラム」と称し、今年も開催しました。

内容はキャラバンと同様に県下13都市協会から審判員/インストラクターが集結し、午前は講義やプレゼン、ワークショップ等を行い、午後は全員で心肺蘇生法の習得・実技トレーニングを実践しました。

またゲストとして、プロフェッショナルレフェリーの松尾氏にお越しいただき、若い審判員へご自身の経験談や夢を実現させるための努力と心構え等をお話しくださいました。

どの時間も非常に密度の濃い内容で充実した研修会となりました。これを機に都市協会の連携を深め、課題を共有・克服できるよう更に「ちからをひとつに」できるよう精進していくことを誓い合い、会場を後にしました。研修会後には、参加者からアンケート調査を行い、今後も継続して実施していくために改善すべき点や収穫・効果があった内容等を挙げていただき、次に活かせるよう委員会も精力的に取り組んでいます。

今号では、参加者からの感想、スケジュール、写真を掲載し、本研修会の活動をご報告させていただきます。

*1 JFA レフェリーキャラバンとは… リンク先⇒http://www.jfa.jp/referee/referee_caravan/

JFA 審判委員会や審判ダイレクターが都道府県サッカー協会審判委員会を訪問し、現状における課題や今後の方向性などを情報交換し、地域・都道府県 FA と協働して、審判員の普及・育成・指導体制を更に強化していくことを目的としたものです。

*2 兵庫で開催されたレポート

リンク先⇒http://www.jfa.jp/referee/news/00009641/

------ 「レガシープログラムを終えて」 西宮協会 審判委員長 梶山 勝弘 ------



「各協会の連携が必須」 と語った 西宮・梶山委員長

2018年1月14日(日)に三木総合防災公園陸上競技場で「第2回兵庫県レフェリーレガシープログラム」が開催されました。

①「兵庫県下 13 都市協会審判委員会のモチベーション向上を図る」②「兵庫県内の絆を深める」を目的として、①グループ「審判員」②グループ都市協会委員長・次期リーダー・インストラクター」のループで実施しました。

②グループでは、西宮協会から「若手審判の発掘と育成」、淡路協会から「都市協会の課題」の報告があった。報告の題材は違っていたが、共通して都市協会での人材育成を行うサポート体制などの環境作りが必須であると感じました。

県協会インストラクター部から「チュータリング的フィードバック」の講義が行われ若手審判員を含め審判員の育成は、インストラクター自身の技術向上がなければ良い審判員は生まれてこないと改めて考えさせられました。

午後からは、審判員を交えてプラクティカルトレーニングを行った後、参加者全員での交流サッカー大会で親交を深めました。

先ずは、13都市協会が各協会の課題を洗い出し、各協会の壁を無くし情報共有が必要と感じます。単独協会で出来ないことが複数協会では出来ることが多数あると思います。各協会が連携をとりインストラクターや審判員の育成をすることが兵庫のサッカーレベルの向上に繋がると思います。

最後に「レフェリーレガシープログラム」を開催して頂きました一般社団 法人兵庫県サッカー協会審判委員会の関係者の皆様にお礼申し上げます。

兵庫県サッカー協会 審判委員会

実施後のアンケート調査:

今年度での成果、感想、来年以降への改善の指摘等を参加者から声を聞きました。

次期リーダー・・・明石協会 野上氏 審判員・・・・・北摂協会 福井氏

都市協会	名 前	セッション	学んだことや今後の活動に活かそうと思ったこと		
	野上貴史	都市協会からの報告	都市協会と県協会との連携が重要だと感じました。また2種と のソフト面で連携を図り、練習試合などを利用し審判員の指導 の場にしていく機会を増やしたいと思いました。		
		セッション	学んだことや今後の活動に活かそうと思ったこと		
明石		講義	チュータリングの意味はキャラバンで知っていましたが、実際にインスト役でチュータリングを行った時、指導点を導くまでの道筋を整理できず、審判員を導くことができなかった事に難しさを感じました。 審判員役の時はインスト役の方が上手く、指導点まで導いてくれたのでチュータリングを身を以て体験でき非常に良い経験となりました。この経験を今後の審判指導に活かしていきたいです。		
		セッション	学んだことや今後の活動に活かそうと思ったこと		
		プラクティカルトレーニング (アドバンテージ)	限られた時間内で審判員に要点を伝え、落とし込む事に難し さを感じました。		
		セッション	今回参加して学んだこと、今後の活動への抱負について		
		全体	13 都市協会の一体感を感じることができた素晴らしい研修会に参加でき大変光栄でした。また若手審判員が一生懸命プラクティカルトレーニングに取り組んでいるのを見て、自分も負けていられないと思いました。 今後はこの研修会の経験を大きな自信に変えられるよう努力し精進していきたいです。		



兵庫県サッカー協会 審判委員会

都市協会	名前	セッション	学んだことや今後の活動に活かそうと思ったこと
	福井成弥	ディスカッション	様々な方の夢や挫折を聞くことが出来ました。その中で強く感じた点は、夢があるから悩み、挫折するのだということ。悩みや挫折を持っていても良いということです。自分自身の夢を具体化し、そのために行動を起こすべきだと感じました。その中で悩みや挫折が出てきますが、それは悪いことではなく前へ進もうとしている証拠であると思います。それらを乗り越え続けることによって夢は現実に実らせることが可能です。なのでまず、自分自身の夢を具体化することを行いたいと思います。
		セッション	学んだことや今後の活動に活かそうと思ったこと
北摂		プラクティカルトレーニング (アドバンテージ)	ペナルティエリア付近でのアドバンテージ、ファウルの判定はファウルが起きたのか、どこでその事象が起きたかを確実に見極めなければならないということ。また、その事象にアドバンテージを適応するのかの判断が重要であるということを学びました。これらの判断をするためにはポジショニングが大切となります。ただ、観たいものに近づくのではなく、自分が観たいものを観れる位置にいることが大切だと学びました。また、副審については主審のサポートをすることの出来る唯一の存在なのでサポートをするべきですし、主審は曖昧であれば副審から情報を得るのも正しい判定のためにひとつの手段だと思いました。
		セッション	今回参加して学んだこと、今後の活動への抱負について
		全体	今までお会いしたことのない方やしっかりと話したことのない方とお話できたのでよかったです。また、夢についてのワークでは普段深く考えないようなことでしたので、貴重な時間でした。今回のワークで夢の大切さを知れたので、まずは夢を具体化しその後その夢に向けての行動を起こしていきたいです。また、全体的にすごく楽しい時間でした。年に1回ですがこうしてたくさんの人が集まり話すことのできる場所は大変貴重なものだの感じています。 準備して頂き、ありがとうございました。



【概要】

第2回兵庫県レガシープログラム



一般社团	団法人兵庫県サッカー協会 審判委員会主催	日程	2018年1月14日(日) 10時開講 16時解散			
会場	三木総合防災公園陸上競技場					
目的	・兵庫県下13都市協会審判委員会のモチベーション向上を図る。 ・兵庫県内の絆を深める。					
インストラクター	・審判員対象プログラム:プロフェッショナルレフェリー 松尾 一 氏 ・都市委員長・リーダー・INS対象プログラム:(一社)兵庫県サッカー協会審判委員会インストラクター部					



No. of Concession, Name of			E DECEMBER					
スケジュール								
時間	審判員対象	会場	時間	都市委員長・リーダー・INS対象	会場			
9:30	受付開始(担当:北播磨FA)	エントランス	9:30	受付開始(担当:明石FA)	エントランス			
9:30	会場設営	第三会議室	9:30	会場設営	大会運営室			
	担当:西播磨、神戸、丹有FA			担当:但馬、東播、姫路、尼崎FA				
10:00	中桐専務理事 挨拶	大会運営室	10:00	中桐専務理事 挨拶	大会運営室			
	大西委員長 挨拶			大西委員長 挨拶				
10:15	ディスカッション	第三会議室	10:15	都市協会からの報告	大会運営室			
	テーマ:「夢と悩みと挫折と打開」			①西宮FA:「若手審判の発掘と育成」				
	講師:PR 松尾 一 氏			②淡路FA:「都市協会の課題」				
			11:10	講義:「チュータリング的フィードバック」	大会運営室			
				担当:HFAインストラクター部				
12:00	昼食	第三会議室	12:00	昼食	大会運営室			
	~	(以降のプログラム	は、全参	加者合同)~				
12:45 救命講習(心肺蘇生法等)(担当:北播磨 F A)								
13:45	5 プラクティカルトレーニング							
	①芦屋FA:「アドバンテージ」							
	②北摂FA:「FKマネージメント」							
14:30	1:30 休憩							
14:40 交流サッカー大会(東西対抗/10分×4本)								
15:50	15:50 片付け							
15:55 閉会挨拶								
16:00 解散								